



# 住みよい幸せな国づくり

NPO 法人  
日本・デンマーク  
生活研究所【会報】  
第3号(2012年卯花月)  
発行人 千葉 忠夫

## \* デンマーク生活便り ② \*

### ☆ 保健師 理事長 千葉忠夫

既に30数年前のことだが、デンマークのある地方都市で妻が長男を病院で出産した。帝王切開だったため、数日後に退院してきた妻と平常の生活に戻ったある日、アパート入口のドアのベルが鳴った。ドアを開けると見知らぬ女性が立っていた。訝しげな顔をしてる私に女性は笑顔で話しかけてきた。「私はこの市に勤務している保健師です。あなたのところにお子さんが生まれたでしょう。今後私がお子さんの育児の相談に乗りますので宜しくね」と、頼んでもいないのに市から保健師さんが派遣されて来ることに驚いたものでした。「ああ～そうですか、それはありがとうございます。どうぞお入りください」。入室すると直ぐ妻と話し始めた。出産の様態を聞いた後、手際よく息子の体重と身長を測り、異常のないことを確認した後、妻に何か聞きたいことはないかということまで確認し、次回に来る日を告げて帰った。

現在は出産後の最初の1カ月は月2回、その後は月1回定期的に1年間訪問してくれる。1回の訪問時間は約1時間程度でコーヒーなどを飲みながらすこぶるリラックスした訪問だ。保健師が訪問開始して6カ月後でも、子どもが家庭で何ら問題なく養育されていると観察判断した場合、保健師は継続訪問を打ちきる事が出来る。訪問を打ちきられても保健師の助言が必要な時、申し込みさえすれば当然いつでも出向いてくれるようになっているので、1年間の産休に入った母親(と父親)は安心して子育てが出来る仕組みだ。医療費(18歳以上の歯科医療費を除き)全てが無料の国であるから前述の助産師も今回の保健師も利用者負担は無くすべて無料である。

デンマークの保健師は日本の保健師と異なる準備範囲を持っている。日本の保健師は子供から高齢者まで全ての年齢層をカバーしているが、デンマークの保健師は0歳から18歳までの児童と青少年だけを担当する。18歳以上は訪問看護師が担当することになっている。保健師になる為には看護師の資格を取得後、看護師として2年間現場で勤務しなければならない。最低8ヶ月間は小児科勤務。同様に最低4カ月は先輩保健師のもとで実習経験を積まなければ、1年間の保健師専門課程に入ることはできない。現在、今後保健師の教育期間は1年6カ月になることが検討されている。デンマークでは毎年100人の保健師が養成されていて現在保健師の総数は約1500人である。

保健師の資格取得後の仕事の内容は子供が正常に発育しているかを観察すると同時に子供の生活環境、子供の親に対し子供の肉体的、精神的な状態について育児助言することである。したがって保健師の職場は0歳から6歳児までの子供のいる家庭である。また、6歳以上の教育の義務期間中である児童が在籍する国民学校(小中学校)も職場となる。保健師は市町村の社会(福祉)課に所属しているので同一市町村内に生活している障がい児に対する保育、育児、教育の助言指導を行う事も保健師の大事な仕事である。デンマークでは看護師、保健師とは呼ばず看護婦、保健婦と呼んでいるのでデンマークでの呼称通りに記した。

## \* 兵庫からの活動報告 \*

報告者: 中川 芳美



寒さ残る如月に、デンマークから一足早く春の風を届けて下さった千葉忠夫理事長、2月20日は、兵庫教育大学大学院において「社会福祉国家デンマークの教育」について、21日には姫路市において社会福祉法人や施設関係者を対象に「デンマークの福祉から学ぶ」ことをテーマにご講演いただきました。両日合わせて100人を超える学校教員や学生そして福祉関係者が集まり、皆で幸せな国の方程式を解きました。中には、前回の講演会にも参加した参加者の姿も見られました。

今回の講演では、まず前半にデンマークの福祉や教育についての制度や現状をご講義いただき、後半には、日本を住みよい国にするための方策を皆で相互に意見を出し合い考えました。様々な意見や感想が出る中で、民主主義とは、平等とは、教育の重要性、政治への関心等、今、自分が一国民として何が出来るのか、自分の事として考え、実行に移していくことへの視点等、沢山のキーワードをいただいたように感じています。参加者からは、「講義形式だけでなく、参加者一人ひとりが意見できる場があり、対話を通して様々な考え方を知ることができ充実感を感じた。」という声や「平等」の考え方について、「ピザでいうと同じ大きさに分けることが平等だとずっと思ってきたが、状況によって公平に分けあうという話を聞き、すごく納得できた。」という声等が寄せられました。

今春には、兵庫よりデンマーク研修に参加されるかたもいます。こうした出会いや繋がりを大切に、これからも知識と実践と交流を深めていきたいです。

## \* 真の民主主義とは ② \*

理事(前理事長) 前田正志

今回は「平等」を考えてみます。民主主義を考える上で、まずは各個人が全く別の存在であるということをごきちんと認識しなくてはなりません。各個人はそれぞれ唯一無二の存在です。当たり前ですがこの世には自分以外の自分は存在しません。流行した歌に「ナンバーワンよりオンリーワン」といったフレーズがありました。全く違ったものだから優劣がつけられないのです。皆が同じ「平等」よりも、違うからこそ「対等」と考えた方がわかりやすいかもしれません。

日本の社会では年齢や役職などで過度の上下関係を作り、下の人間を無理やり従わせようという傾向があるように見受けられます。もちろん組織に統制は必要ですが、意見を言えない・聴かない雰囲気は日本を硬直化させている大きな原因といえます。

### 【第2回の実践】

周りの人間は自分と対等。たとえ年下や部下であってもその存在を尊重し、意見を聴いてみよう。

## \* 日本を憂う ② 哲学を持って \*

理事 川島正仁

デンマークに行って驚いたことは、ほとんどの人は「私の哲学ではー」必ず話の中で出てきます。

私は、哲学とは「生きざま」だと思います。

すべての生物、地球、太陽そして宇宙は生きています。そしてこれほど複雑で高等な動物、人間も「神、スーパーパワー」によって創造され生かされています。

従って、私達、人間は「神」の意志によって与えられた「舞台、台本」を一生懸命正しく生きぬいたものが等しく人生の「勝利者」なのです。

いかなるシナリオであっても、それを忠実に誠の信念を貫いて演じ切った人こそ真の「成功者」なのです。たとえ結果がどうであろうとも、そのプロセスが大事なのです。

編集後記：(小さな幸せ便り)

悲惨な大震災から一年が過ぎた。幸せの意味を考える期間でもあった。人生観が変わった人も多いと思う。家族が健康で揃って食卓を囲む幸せ。新しい命を育む幸せ。隣人・知人と挨拶をかわす幸せ。もう二度と災害は来ないでほしいと願うが、自然の驚異だけは如何ともしがたい。だが被害を最小限にしていく英知は人類にあるはずだ。人の力を信じることも幸せに繋がる。色々な人に助けられて生きる幸せを噛み締める。編集責任者：野屋敷いとこ

## ☆ 千葉忠夫セミナー ☆

～・日本を住みよい国にするための方程式～

当NPO法人理事長による対話型セミナーを開催します。

☆日時:2012年 5月11日(金)午後6時45分開演

☆会場:千葉市生涯学習センター JR千葉駅徒歩8分

千葉市中央区弁天 3-7-7 TEL. 043(207)5811

☆会費無料 ☆問合せ先: 電話 043-245-2090(川島)

## \* 事務局からのお知らせ \*

第2回研修塾:下記により開講します。

会員の他一般の方もご参加頂けます。

☆研修テーマ:『社会福祉先進国デンマークに学び  
明日の日本を論ずる』

☆日程:2012年7月6日(金)～7月8日(日)

☆会場:札幌市定山溪温泉

『ジャパンケア/ドリーム研修センター』

☆募集人員: 先着25名を予定

☆参加費用: 33,000円 宿泊給食費等含む  
(当研究所会員:30,000円)

☆講義

1:『「日本を憂う」 講師 川島正仁

2:『日本を再生し幸福度を高める課題とは』 講師

伊藤三郎(元朝日カルチャーセンター(札幌)社長

3:『住みよい国「社会福祉国家」の方程式』

講師 千葉忠夫

日本再建グループワーク等

☆お申込み:当研究所事務局 FAX:03-3712-6902

(問合せ先) 又は e-mail [k-ohata@a07.itscom.net](mailto:k-ohata@a07.itscom.net) 宛て  
別紙の本件お知らせ申込先欄にご記入頂き、お申込み  
下さい。(一般の方でお申し込みご希望の方は事務局に  
ご照会下さい。) 応募期限は6月6日(水)です。

2012年度総会:(会員には別途通知します)

☆日時:2012年 5月12日(土)午後2～5時

☆会場:TKP小伝馬町ビジネスセンター

中央区日本橋小伝馬町1-4、電話:03(5217)5578

会員懇親会:2012年 5月12日(土)午後6時～

☆会場:神田・桃園(神田駅前)

千代田区内神田 3-24-3、電話:03(3254)8008

☆会費:会員5千円、一般参加 6千円(当日払い)

一般の方もご参加頂けますが、予め事務局宛 FAX  
または e-mail でお申込み下さい。

発行所:

〒274-0822

千葉県船橋市飯山満町 2-515-2

Tel:047-462-4358

NPO法人ホームページ

<http://home.d02.itscom.net/denmark/>

オフィシャル・メールマガジン

現在休止中・しばらくお待ちください。